

大阪港における取組状況

令和8年1月21日
大阪港湾局

1. 集貨の取組み

阪神国際港湾(株)や国、大阪府市で連携し、貨物誘致や航路誘致につながる各種インセンティブ策や国内外での船会社等へのポートセールス活動を実施

集貨事業の推進



R7.7.1大阪みなとセミナー（東京会場）



R7.9.8大阪みなとセミナー（京都会場）

船会社等へのポートセールス



R7.6.18 EMC訪問

万博期間中の視察対応



ポーランド共和国



チリ共和国

対応実績

14カ国・地域、全18回対応

〔国・地域〕

リトアニア、チリ、インド、ウルグアイ、中国
インドネシア、フランス、韓国、イスラエル
シンガポール、ポーランド、台湾
ベトナム、フィリピン

※令和8年1月10日～18日
チリ共和国へのポートセールスを実施済

2. 創貨の取組み

大阪港からの農林水産物・食品等の輸出促進を図るため、関係機関の協力のもと、食の輸出セミナー＆商談会の開催、国内外展示会への出展、インセンティブ策を実施

第9回 大阪港食の輸出商談会



令和7年10月 各商談ブース（会場：新大阪）



令和7年10月 展示スペース

商談会参加者数及び商談数（オンライン、会場）

国内サプライヤー 101社、国内地域商社 15社、
海外バイヤー 11社による、全163商談を実施

〔海外バイヤーの国・地域、希望品目の例〕

香港、フィリピン、マカオ、韓国、ベトナム、中国、台湾、
シンガポール、マレーシア、アメリカ、サウジアラビア、ドバイ
加工食品、菓子、飲料、お酒、調味料、生鮮食品等

国内外展示会への出展



国内展示会（令和7年7月 東京）



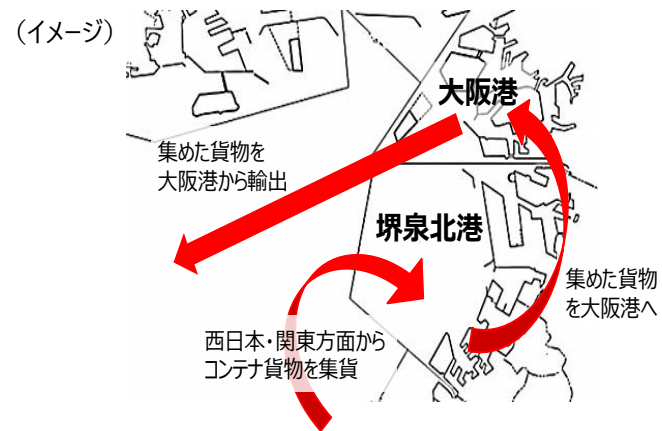
ブース展示品の一例

Gulfood
26-30
JAN 2026
DUBAI WORLD
TRADE CENTRE
+
DUBAI EXPO CITY

令和8年1月
Gulfood2026（ドバイ）
へ出展予定

大阪“みなと”食輸出促進事業

府営港湾エリアに立地する冷蔵倉庫（堺青果センター等）を活用し、大阪港から輸出を行う事業で、前年度からの増加分を対象



全国2港目の“産直港湾”「堺泉北港」と連携

（国の支援を受けて堺青果センターのエア・シールドターミナルを整備 R5.3末完成）



産直港湾とは 農林水産物・食品の輸出産地による海外への直航サービスを活用した輸出を促進するための港湾

3. 競争力強化の取組み（夢洲等におけるインフラ整備の状況）

交差点の立体交差化、道路・橋梁の拡幅、コンテナターミナルの拡張等により物流機能を強化

舞洲東交差点立体交差化

（東から西方向）



高架橋（2橋）

（北高架橋 西から東方面）



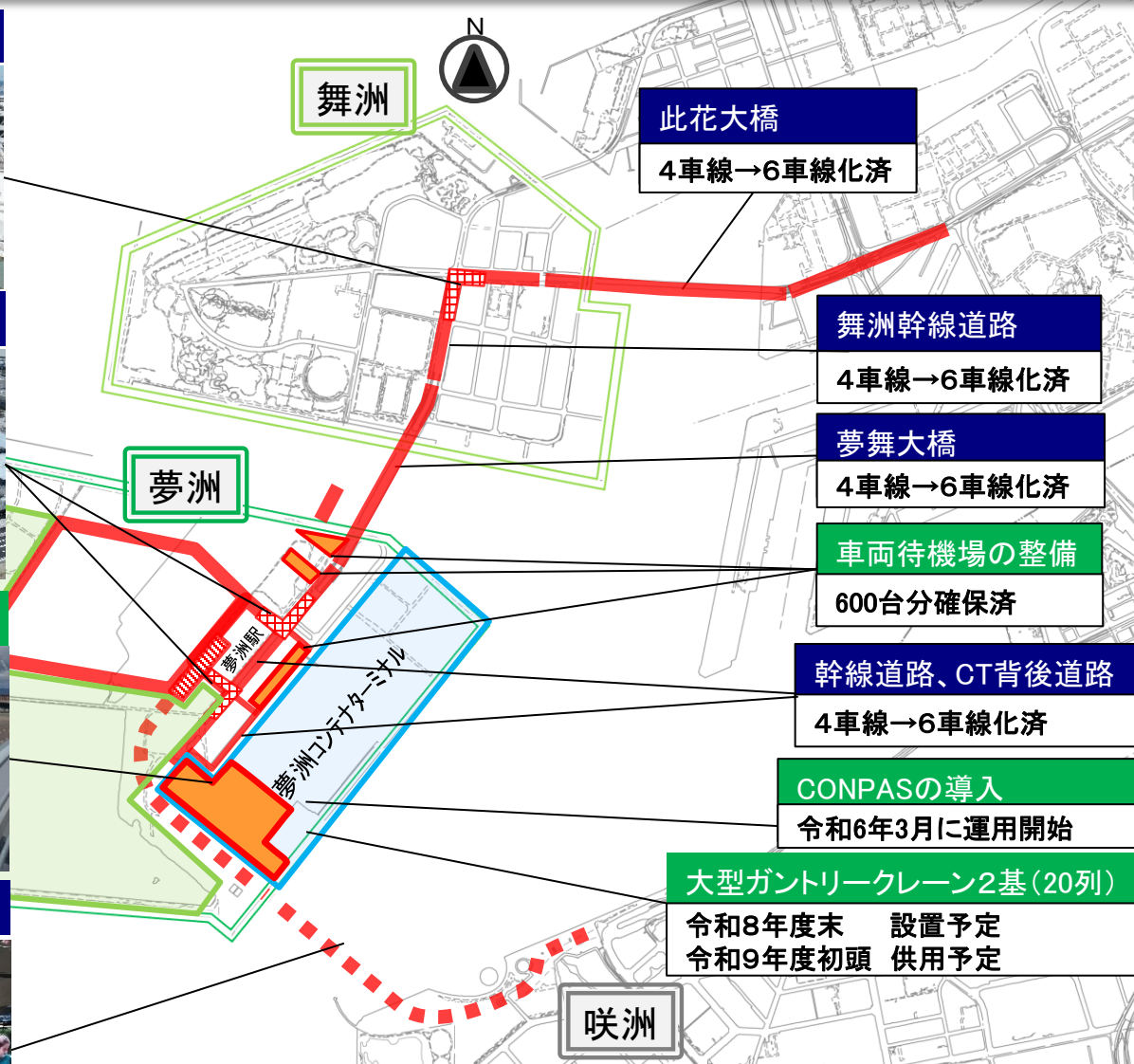
（南高架橋 西から東方面）



荷捌き地の拡張（ゲート増設） 令和7年2月供用



鉄道（南ルート）



4. コンテナターミナル近傍における物流拠点の形成に向けて

- ・ 夢洲コンテナターミナル近傍の物流用地を活用し物流施設等の立地促進・集積を図る
- ・ 老朽化した在来地区の上屋や倉庫等の機能を移転し物流用地等を創出

万博施設撤去後
早期に開発に着手

物流用地
約18ha

産業・物流用地
約8ha

物流用地 約8ha

夢洲コンテナターミナル

流通加工・集配送等の機能を
有するロジスティクス施設と
コンテナターミナルの接続

5. 港湾労働者不足対策（子ども向け大阪港見学会）

- 港への理解と関心を高め港湾の社会的な役割や港湾物流に関わる仕事について幅広く学んでいただく機会として、次世代を担う大阪市内小学生（5年生）を対象に「大阪港見学会」を開催。
- 令和7年度については、大阪市内の小学校6校（児童数計194名）を対象に実施。

コンテナターミナル見学

- 貨物の輸入、輸出の流れの説明。
- 荷役機械の種類及び役割の説明。
- トランシーバーを使用し荷役作業の指示体験を実施。



冷蔵倉庫見学

- 冷蔵倉庫の役割の説明。
- 冷蔵倉庫内の見学。
- 濡れタオルを振り回しタオルが凍る体験を実施。



大阪税関

- 大阪税関の役割の説明。
- 大阪税関クイズの実施。
- 正規品と模造品を見分ける体験を実施。

